2020（令和２）年度

北九州市立大学大学院

社会システム研究科
地域社会システム専攻

（博士後期課程）

学生募集要項

一般選抜（10 月入学）

新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、試験日程・実施方法等が変更となる可能性があります。変更する場合は、本学ホームページに掲載しますのでご確認ください。

公立大学法人
北九州市立大学
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU

目　次

教育目的･アドミッションポリシー　………………………　1

実施日程　……………………………………　1

Ⅰ. 募集人員　…………………………………　1

Ⅱ. 出願資格　…………………………………　2

Ⅲ. 出願手続　…………………………………　2

Ⅳ. 入学資格の事前認定について　……………………　4

Ⅴ. 選考方法　…………………………………　4

Ⅵ. 選抜試験　…………………………………　4

Ⅶ. 合格発表　…………………………………　4

Ⅷ. 入学手続　…………………………………　5

Ⅸ. 入学に関する費用等　…………………………　5

Ⅹ. 年間授業料　………………………………　5

Ⅺ. 入学後の履修について　…………………………　5

2020 年度　地域社会システム専攻担当教員一覧　……………　6

この要項に関する問い合わせ先

北九州市立大学広報入試課入学試験係
北九州市小倉南区北方四丁目 2 番 1 号
TEL:　093-964-4022
FAX:　093-964-4020
Email：nyushi2@kitakyu-u.ac.jp

入学検定料の免除について

2020 年度入学試験において、平成 28 年熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨、平成 30 年北海道胆振東部地震、令和元年台風第 19 号で被災された志願者の入学検定料の免除を行います。入学検定料の免除を希望する場合は、出願手続の前に次の連絡先に相談してください。詳細については、本学ホームページにてご確認ください。

連絡先　北九州市立大学広報入試課入学試験係　TEL093-964-4022

ホームページアドレス　https://www.kitakyu-u.ac.jp/

は じ め に

20 世紀から 21 世紀へ、時代は大きく動いてきました。今は＜近代＞から＜脱近代＞へと移行する時代にあるといえます。ここでは地球化(グローバリゼイション)と地域化(ローカリゼイション)が同時進行しています。北九州市立大学では、社会で活躍している人びとを中心に、博士課程での勉学の場を求める声の高まりに応えて、「北九州からアジアを見る、アジアから北九州を見る」研究の場として、後期 3 年のみの博士課程「社会システム研究科（地域社会システム専攻)」を、平成 14 年 4 月に開設、平成 17 年 3 月以来、計 105 名に博士(学術)の学位を授与しました。

本研究科は、地域社会システム専攻のみの１専攻制をとっていますが、「地域社会領域」、「思想文化領域」、「東アジア社会圏領域」の３つの領域をおき、さらに、平成 17 年度からはアジア成長研究所（AGI）との連携大学院として英語による「国際開発政策コース」を設置しました。この新しいコースは、アジア地域の国際開発・地方行政の分野で研究ならびに政策策定を担う高度な人材を養成することを目指しています。

本研究科は、社会人を中心とする多様な院生のニーズにあわせて弾力的な昼夜開講制、週末・休日開講などの科目編成をとり、徹底的な個別の論文指導を行うことによって「3 年の課程内で学位の取得できる」研究科であることを目指しています。また、優れた研究業績を持っている院生に対しては、最短 1 年で修了できる早期修了制度があり、すでにこの制度による学位授与が行われました。講義と演習は、キャンパスにおいて取得する必要がありますが、論文作成の段階では IT を利用した遠隔指導によって効率的に指導を受けることが可能です。

社会システム研究科において、博士の学位を取得したいとお考えの皆さまは、この募集要項をよくご覧になって、新しい可能性にチャレンジしてください。地方からの情報発信が今こそ求められています。

北九州市立大学大学院
社会システム研究科長
八百　啓介

個人情報の取扱いについて

本学が所有する個人情報は、関係法規に基づき慎重に取扱い、以下の目的以外で利用すること、または第三者に提供することはありません。

1　志願者の氏名、生年月日、連絡先などの個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続、調査研究及びこれらに付随する業務の遂行に利用します。

2　合格者の個人情報は、入学手続者に対する入学前指導、入学後の教務関係、学生支援関係、授業料徴収関係などに関する業務のために利用します。

北九州市立大学大学院社会システム研究科（博士後期課程）地域社会システム専攻の
2020 年度入学生（10 月入学）の募集を次のとおり行います。

◎教育目的・アドミッションポリシー

		地域社会システム専攻
《教育目的》		地域研究・地域社会研究を通じて高度な研究能力と専門知識を身につけ、地域が抱える諸課題を分析し、具体的な解決策を提言できる能力を備えた高度専門職業人及び研究者の養成
《求める学生像》		○さらに高度な専門性を持つ研究者を目指す人 ○地域研究・地域政策研究のプロフェッショナルとなることを目指す公務員、公的及び民間研究機関等の職員、企業関係者、ＮＧＯ・ＮＰＯ職員等の社会人 ○より高度な専門知識の習得を目指す教員、マスコミや報道及び広告業などジャーナリズム分野の関係者等の社会人 ○東アジア及びその周辺諸国の発展へ寄与することや、母国の大学・高校教員として活躍することを目指す留学生
《求める能力》	①知識・技能	○ 地域社会研究、思想文化研究、東アジア社会圏研究についての修士課程レベルの専門的知識・技能を有している。 ○ 日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力、資料分析に必要な語学力・分析力などの技能を身につけている。
	②思考力・判断力・表現力等の能力	○ 地域社会、思想文化、東アジア社会圏の分野における様々な問題の本質を見抜く思考力・判断力を有している。 ○ 研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。
	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	○ 研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。 ○ 地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。

◎実施日程

日　程	2020年度 10 月入学
願書受付期間	2020 年 7 月 15 日(水)～7 月 22 日(水)必着
受験票発送予定	2020 年 8 月 17 日(月)頃
試　験　日	2020 年 8 月 30 日(日)
合格発表日	2020 年 9 月 4 日(金)
入学手続期間	2020 年 9 月 7 日(月)～9 月 10 日(木)

※新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、試験日程・実施方法等が変更となる可能性があります。
変更する場合は、本学ホームページに掲載しますのでご確認ください。

Ⅰ．募集人員

社会システム研究科（博士後期課程）－地域社会システム専攻－　：　若干名

※参考　2020 年度 4 月入学　夏期日程：0 名、冬期日程：1 名

Ⅱ．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は 2020 年 9 月 30 日までに該当見込みの者。
（国際開発政策コースを志願する者は、上記に加え、TOEFL PBT 550 点相当以上のスコアを有する者。）

1．　修士の学位又は専門職学位を有する者
2．　外国において、日本の修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
3．　外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
4．　文部科学大臣の指定した者（「大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。」）
5．　本研究科において個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で 24 歳に達したもの。

※上記の 4～5 号により出願しようとする者は、「Ⅳ．入学資格の事前認定について」（4 ページ）を参照ください。

Ⅲ．出願手続

1．出願期間

● 一般選抜（10 月入学）　2020 年 7 月 15 日（水）～7 月 22 日（水）**必着**

2．出願方法

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送で出願してください。

- 必ず「速達・簡易書留」とし、封筒の表に**「社会システム研究科博士後期課程 10 月入学願書在中」**と朱書で表記してください。
- 出願期間最終日の前日以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、出願期間後に到着した場合でも受理します。

【出願書類提出先】　〒802－8577　北九州市小倉南区北方四丁目２番１号
北九州市立大学広報入試課入学試験係　（℡ 093－964－4022）

3．出願書類等

出願書類等	摘　　要
入学願書	所定の様式に沿って記入してください。 写真は縦４cm×横３cm の大きさで、上半身脱帽・無背景･正面向きで、出願前 3 ヵ月以内に撮影されたもの。（カラー、白黒を問わない） 裏面に氏名を記入して所定の欄にしっかり貼り付けてください。
受験票	様式に従って記入してください。
受験票送付用封筒	定形封筒（長形３号 23.5cm×12cm）にあて先を記入し、**84 円分の切手**を貼ったものを提出してください。なお、入学書類を持参する場合も封筒は必要です。

<table>
<tr><td>修士課程(博士前期課程・専門職学位課程)修了（または修了見込）証明書</td><td rowspan="2">出身大学院により厳封された証明書（原本）を提出してください。
（外国の大学院により授与された日本の修士の学位に相当する学位取得者を含む）
【前記Ⅱ．出願資格の４～５号にて出願する者について】
※ 出願資格の４～５号で出願しようとする者は、左欄の書類に代えて、次の書類を提出してください。
１．最終学歴の卒業証明書及び成績証明書（要厳封）
２．著書、論文、講演、学術報告、研究報告、その他研究に関連する職務上の実績等､修士論文に準ずる研究業績の目録
３．上記２の目録にあるもののうち主な業績（3 点以内）
４．上記３のうち最重要なものあるいは博士課程での研究に関連するものの要約（4000 字程度）
（２、３及び４はそれぞれ 3 部ずつ提出）</td></tr>
<tr><td>修士課程(博士前期課程・専門職学位課程)成績証明書</td></tr>
<tr><td>修士論文及び修士論文要旨</td><td>修士論文及び修士論文要旨をそれぞれ 3 部提出してください。
なお、修士論文要旨は和文（4000 字程度)、英文（1600 語程度）のいずれかで作成してください。

<u>修士の学位を有する者（取得見込みを含む）で、提出すべき修士論文がない場合は、それに替わる修士課程における研究成果及びその要旨をそれぞれ 3 部提出してください。</u>

また、修士の学位を有しない者については、出願資格審査に提出した業績と要約（4000 字程度）をもってこれに替えます。</td></tr>
<tr><td>研究計画書</td><td>所定の様式に従って記入してください。</td></tr>
<tr><td>検定料</td><td>３０，０００円分の郵便為替を同封し、受取人を <u>記入しない</u> でください。進学者（注 1）は検定料が不要です。</td></tr>
<tr><td>住民票(原本)</td><td>留学生のみ（日本国外からの出願のみパスポート(写)でも可）</td></tr>
<tr><td>日本語の能力を証明する書類</td><td>日本語能力試験の成績証明書または日本語の修学歴について証明する書類を提出してください。(留学生のみ)
※本学大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者(修了見込みの者)は、提出不要。
※国際開発政策コース出願者は、提出不要。</td></tr>
</table>

（注 1） 2020 年 9 月に本学の大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者で、引き続き本学の博士後期課程に進学を希望する者

※修了証明書等の氏名が、出願書類と異なっている場合は、戸籍抄（謄）本等を同封すること。

※上記証明書等が、日本語または英語以外で記載されている場合は、日本語で翻訳したものを添付すること。

※「Ⅱ.出願資格の 4～5 号」により出願する場合は、入学資格の事前認定の結果通知書の写しを同封すること。

４．出願に際しての注意事項

出願受付後には、いかなる理由があっても出願書類の変更は認めません。また、入学検定料の返還には応じられません。

Ⅳ. 入学資格の事前認定について

１．　「Ⅱ．出願資格の４～５号」により出願しようとする者は、次の出願書類を添えて、以下の期間に出願書類提出先（北九州市立大学広報入試課入学試験係）に事前に申請を行ってください。

ア．入学願書

イ．最終学歴の卒業証明書及び成績証明書（要厳封）

ウ．著書、論文、講演、学術報告、研究報告、その他研究に関連する職務上の実績等､修士論文に準ずる研究業績の目録

エ．上記ウの目録にあるもののうち主な業績（3 点以内）

オ．上記ウのうち最重要なものあるいは博士課程での研究に関連するものの要約（4000 字程度）（ウ、エ及びオはそれぞれ 3 部ずつ提出）

● 提出期間

一般選抜（10 月入学）　2020 年 6 月 18 日（木）～6 月 23 日（火）（必着）

２．　入学資格の認定結果については、願書受付開始までに本人あてに郵便で通知いたします。本研究科において、入学資格があると判断した場合には、願書受付期間内に残りの出願書類等（検定料を含む）を提出してください。

Ⅴ. 選考方法

１．選考は修士論文又はそれに準ずる研究業績の書面審査及び口述試験によって行います。

２．口述試験において、必要に応じて外国語の能力を問うことがあります。

３．修士の学位を有しない人の選考は、著書、論文、講演、学術報告、研究報告、その他研究に関連する職務上の実績等､修士論文に準ずる研究業績の書面審査及び口述試験によって行います。

４．留学生の選考は､修士論文又はそれに準ずる研究業績の書面審査及び口述試験によって行います。なお、日本語能力について判断するための試験として､日本語能力試験の成績を参考とします。（国際開発政策コース出願者は除く。）

Ⅵ. 選抜試験

１．試験日　：　一般選抜（10 月入学）
2020 年 8 月 30 日（日）

集合時間・場所　：　**集合時間は、受験票に記載してお知らせします。**
また、集合場所は本館正面玄関入口に掲示します。

試験会場　：　北九州市立大学北方キャンパス　北九州市小倉南区北方 4-2-1
（交通）JR 小倉駅下車⇒北九州モノレール小倉線（小倉駅）⇒競馬場前下車（徒歩 3 分）
※車での来場は固くお断りします。

２．口述試験　：　博士課程を履修するに足りる専門的知識を有しているかを修士論文又はそれに相当する研究業績及び研究計画書を中心に試問を行います。

Ⅶ. 合格発表

１．合格発表の日時
一般選抜（10 月入学）　2020 年 9 月 4 日（金）午前 9 時

２．合格発表の方法

① 当日午前 9 時、本学北方キャンパス正門前掲示板に合格者の受験番号を掲示します。

② 大学ホームページ（https://www.kitakyu-u.ac.jp/）による発表は、午前 10 時ごろに行います。

③ 合格者には、合格発表日に合格通知書と入学に関する書類を発送します。

④ 合否又は受験番号に関する問い合わせには応じません。

Ⅷ. 入学手続

1．　入学手続期間は次のとおりです。入学手続に関する詳細については、「合格通知書」送付の際にお知らせする予定です。

● 入学手続期間

一般選抜（10 月入学）　2020 年 9 月 7 日（月）から 9 月 10 日（木）まで

2．　**入学手続には、受験票が必要です。大切に保管しておいてください。**

3．　入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。

4．　いったん納入した入学金は、いかなる理由があっても返還いたしません。

5．　期間内に入学金の納入、必要書類の提出を完了した者に入学を許可します。

6．　**理由のいかんを問わず、入学手続期間の延長は行いません。**

Ⅸ. 入学に関する費用等

※現行の金額です。変更となる場合があります。

入学金	北九州市内居住者		２８２，０００円
	北九州市外居住者		４２３，０００円
	進学者（注 1）		**不　　要**
保険料	学生教育研究災害傷害保険料		２，６００円
	学研災付帯賠償責任保険料		１，０２０円
諸会費	同窓会費	入会金	３０，０００円
		会費	２０，０００円
	後援会費	会費　(注 5)	３０，０００円
			＊　２５，０００円

（注1）　2020 年 9 月に本学の大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者で、引き続き本学の博士後期課程に進学する者

（注2）　**北九州市内居住者**とは、入学する者又はその配偶者若しくは 2 親等内の親族が、入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者（又は市民税非課税者）であり、かつ入学金納入のときまで引き続き北九州市内に住所を有する者をいい、それを証明する書類（市民税納税証明書、住民票など）が必要となります。なお**「入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者（又は市民税非課税者）」であるためには、2019 年 1 月 1 日現在北九州市に在住していることが必要です。**

（注3）　保険料は 3 ヵ年分の一括納入額です。本学では、学生の教育研究活動中の事故によるケガ等に備えて、全学生に「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」に加入をしていただき、万が一の場合に、学生の負担軽減を図ることとしています。

（注4）　同窓会費は、終身会費です。（本学卒業生で既に同窓会費を納めている方は不要です。）

（注5）　後援会費は、在学期間中の会費です。（＊は、修士課程、博士前期課程、専門職学位課程）在学時に後援会員であった方で、引き続き博士後期課程に進学される方の会費です。

（注6）　諸会費については、入学の必須条件ではありません。

Ⅹ. 年間授業料

※現行の金額･納入方法です。入学時に変更となることがあります。

年間授業料	納入回数		納入方法等
	（第 1 期）	（第 2 期）	
５３５，８００円	２６７，９００円	２６７，９００円	口座振替による年間 2 期の分割納入です。 入学手続時に口座振替依頼書を提出していただきます。

※在学中に授業料の改定及び納入方法等の改定が行われた場合、改定時から適用されることとなります。

Ⅺ. 入学後の履修について

本学では、教育方法の 1 つとして、ＩＴを利用した遠隔指導をとり入れておりますが、遠隔指導のみでは、単位修得・修了はできませんのでご注意ください。

2020 年度　地域社会システム専攻研究科目担当教員一覧

◆ 地域社会領域

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
稲月　正	東アジア都市における民族関係、ホームレス支援、社会移動
牛房　義明	環境・エネルギー経済学、行動経済学、応用計量経済学、機械学習、再生可能エネルギー、グリーンイノベーションの経済分析
王　効平	企業経営研究
奥山　恭英	地域科学、自然災害の経済的影響評価、都市地域計画学
楠　凡之	「特別なニーズ」を持つ子ども・青年・成人に対する理解と支援
田島　司	社会心理学、自己と集団、社会の関係
林田　実	統計学・金融税制が金融市場に与える効果の実証分析、DSGE モデルによる日本経済の実証分析、第 2 言語習得に係る実証分析
深谷　裕	司法福祉研究
松田　憲	広告効果や消費者意思決定等について、認知心理学・行動経済学的見地から研究
吉村　英俊	地域産業政策、イノベーションの視点から見た地方工業都市の変容のあり方、イノベーションを担う人材の幸福度、ベンチャー企業の創出・育成、ベトナムの職業教育と裾野産業

また、同領域において以下に掲載する教員の授業を受講することができます。

担当教員名	授業科目名
小賀　久	福祉社会研究
坂本　毅啓	社会福祉政策研究
松本　亨	都市環境政策研究

※ 上記教員が 2020 年度に担当している科目のシラバスは、本学シラバスシステムから Web 上で確認することができます。
https://gak-rsweb.kitakyu-u.ac.jp/SyllabusAppWeb2/sof/sof102/

◆ **思想文化領域**

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
Rodger S. Williamson	日米比較文化、小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）
漆原　朗子	言語学（生成文法理論による日・朝・英語比較）
葛西　宏信	言語学（主として統語論）
木原　謙一	イギリス・アイルランド文学、比較文学
竹川　大介	人類学、アジア太平洋地域の海洋民の生業・資源利用に関する生態人類学的研究
平野　圭子	社会言語学（ことばのバリエーションと変化）
堀地　明	16～20 世紀前半中国における社会・経済・政治・外交の研究
前田　譲治	現代アメリカ文学・文化
胡　玉華	中国語教育研究
真鍋　昌賢	口承文芸研究、近現代芸能史、大衆文化論

また、同領域において以下に掲載する教員の授業を受講することができます。（＊は非常勤講師）

担当教員名	授業科目名
板谷　俊生　＊	中国文化研究
佐藤　昭　＊	中国語文化研究

※ 上記教員が 2020 年度に担当している科目のシラバスは、本学シラバスシステムから Web 上で確認することができます。
https://gak-rsweb.kitakyu-u.ac.jp/SyllabusAppWeb2/sof/sof102/

◆ **東アジア社会圏領域**

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
伊野　憲治	東南アジア地域研究、ミャンマー研究・ミャンマー社会史（民衆運動・民主化運動研究、アウンサンスーチー研究等）、途上国の民主化政策
大平　剛	国際協力論、ODA 政策論、国際開発援助レジーム研究
下野　寿子	現代中国政治、改革開放、中台関係
中野　博文	アメリカ政治、アメリカ政治史
久木　尚志	階級・エスニシティの観点からのイギリス研究

◆ **国際開発政策コース（AGI 連携大学院）**　（＊＊は特任教員）

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
坂本　博　＊＊	Regional Disparity in Asian Countries, Development of Economic Model
戴　二彪　＊＊	Urban and Regional Economics, Economic Development in China, International Labor Migration, Japan-China Economic Relation

また、同コースにおいて以下に掲載する教員の授業を受講することができます。（＊＊は特任教員）

担当教員名	授業科目名
岸本　千佳司　＊＊	The Industrial Development of Taiwan
田村　一軌　＊＊	Urban Analysis

※ 上記教員が 2020 年度に担当している科目のシラバスは、本学シラバスシステムから Web 上で確認することができます。https://gak-rsweb.kitakyu-u.ac.jp/SyllabusAppWeb2/sof/sof102/

2020 年度北九州市立大学大学院

社会システム研究科（博士後期課程）地域社会システム専攻　入学願書 10 月入学

ふりがな	性別	受験番号(記入不可)
氏　名	男・女	※

氏名のｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ表記(留学生のみ)

写真添付欄

・縦4cm×横3cm
・上半身、脱帽、背景なし
・最近3ヵ月以内に撮影したもの
・写真の裏に氏名を記入し、全面のりづけ

生年月日（西暦） 年　月　日 年齢（2020 年 10 月 1 日時点）＿＿＿歳	国・地域（留学生のみ）

現住所(本人・合格通知等連絡先)

郵便番号　－
住所

電話番号（　　）　－
携帯電話（　　）　－

緊急連絡先（本人以外）

郵便番号　－
住所

氏名
電話番号（　　）　－
携帯電話（　　）　－

【最終学歴】
大学院
研究科
専攻

修了年月　年　月
修士の学位の有無　あり・なし

希望する研究領域または研究科目名（注 1）	**希望する研究指導教員名（注 1）**

社会システム研究科での研究テーマ

履歴書

年月～年月	経歴等（大学以降の経歴・業績について記入のこと）

以下は進学者（注 2）のみが記入してください。

学籍番号	指導教員名	修士論文研究領域・題目

※　希望する研究指導教員に出願前に連絡を取ること。
連絡済の場合は右の□欄にレを記入してください。　チェック欄□

※　受験番号の欄は記入しないこと。
(注 1)　研究領域・研究科目名、研究指導教員名は 6 ページに記載の研究指導教員の中から記入してください。
(注 2)　2020 年 9 月に本学の大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者で、引き続き本学の博士後期課程に進学する者

2020 年度北九州市立大学大学院
社会システム研究科（博士後期課程）地域社会システム専攻

一般選抜（10 月入学）　入学試験受験票

受験番号	※記入不可
氏　　名	
試験日時 集合時間 試験会場	2020 年 8 月 30 日（日） ＿＿時＿＿分　集合 北九州市立大学北方キャンパス本館

※　氏名のみを記入し、その他の欄には記入しないでください。

※　**この受験票は入学手続きに必要ですので、試験終了後も大切に保管しておいてください。**

※　集合場所は本館正面玄関入口に掲示します。

※　（緊急連絡先）　北九州市立大学広報入試課入学試験係　093-964-4022

検定料
受領印

宛名カード

〒　　－
住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

受験番号※ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
※記入不可

宛名カード

〒　　－
住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

受験番号※ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
※記入不可

宛名カードは、合格通知等を送付する際に使用します。
宛名は、志願者本人に限ります。住所は、通知を確実に受け取れる住所（団地・アパート名・号室等まで）を記入してください。
なお、宛名カードは 2 枚とも同じ住所を記入してください。
出願後に住所の変更を行った場合は、必ず入学試験係へ連絡してください。

受 験 番 号	※記入不可

2020 年度北九州市立大学大学院
社会システム研究科（博士後期課程）地域社会システム専攻　研究計画書

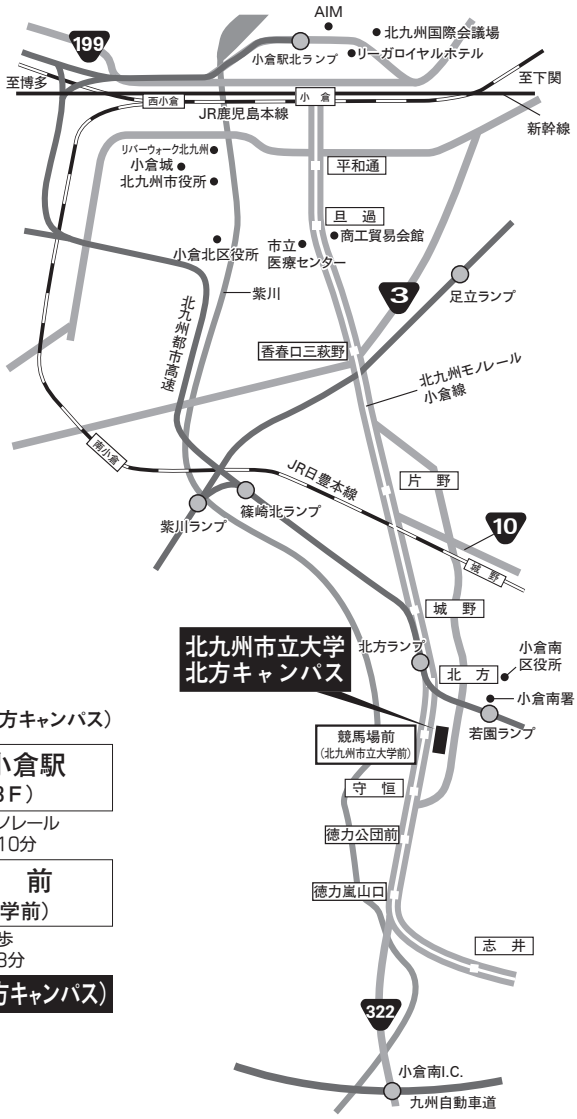
10 月入学

ふ り が な 氏　　名	希望する研究領域 または研究科目名	希望する研究指導教員名

１．社会システム研究科の志望の動機を記入してください。

２．社会システム研究科での研究計画について記入してください。

試験会場



●北九州市立大学（北方キャンパス）

モノレール小倉駅
（小倉駅ビル3F）

↓ モノレール 約10分

競　馬　場　前
（北九州市立大学前）

↓ 徒歩 約3分

北九州市立大学（北方キャンパス）

お問い合わせ先

北九州市立大学広報入試課入学試験係

〒802-8577　北九州市小倉南区北方四丁目２番１号

TEL : 093-964-4022　Email : nyushi2@kitakyu-u.ac.jp

https：//www.kitakyu-u.ac.jp/